

主な分野別計画について

1 次期 都市計画マスタープラン

※ 令和2年6月末時点の内容

【都市づくりの目標像（案）】

選ばれる都市へ挑戦し続ける“新たな杜の都”
～自然環境と都市機能が調和し、多様な活動を支え・生み出す都市づくり～
「杜の都」の豊かな自然と、市民の暮らしを支える都市機能が調和した都市づくりを目指すとともに、一人ひとりの挑戦によって新たな価値と活力を生み出し、働く場所や学ぶ・楽しむ場所、暮らす場所として選ばれる魅力あふれる“新たな杜の都”をつくる
<働く>×<学ぶ・楽しむ>×<暮らす>⇒“新たな杜の都”

【都市づくりの基本方針（抜粋・案）】

- ①魅力・活力ある都心の再構築
 - ・居心地のよい憩いや交流の場の創出、各エリアの特色強化による都心部の回遊性の向上 等
- ②地域の特性を生かした集約型の市街地形成と郊外居住区域の維持
 - ・防災・減災にも資する機能的・効率的な市街地形成 等
- ③質の高い公共交通を中心とした交通体系の充実
 - ・既存ストックの最大限の活用、地域実情に応じた移動手段の確保 等
- ④杜の都の継承と安全・安心な都市環境の充実
 - ・自然環境を活かした美しく快適な都市空間形成、市街地浸水対策 等
- ⑤魅力を生み出す協働まちづくりの推進
 - ・多様な価値観を尊重し合い地域課題を解決して新たな魅力を生み出す 等

【都市づくりの視点（案）】

- 1 躍動する都市
- 2 暮らしやすい都市
- 3 美しい都市
- 4 強靱な都市
- 5 選ばれる都市

※5は上記4つの視点の総合的な取組みにより目指す視点

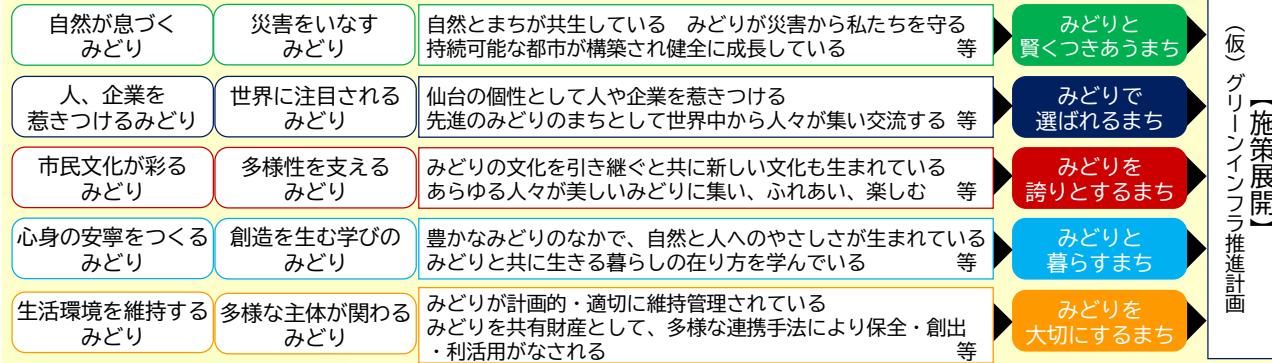
3 次期 みどりの基本計画

※ 令和2年3月末時点の内容

【次期計画の方向性（案）】○グリーンインフラの推進による持続可能な「杜の都」
・地域の魅力向上や課題解決にみどりの多様な機能を活かす
・持続可能なグリーンインフラの実現のため、緑の保全や適正な維持管理、創出に一層取り組む

【基本理念（案）】 案①未来へつづる「百年の杜」 案②「百年の杜」が育む人とまち

【みどりの将来像（案）】



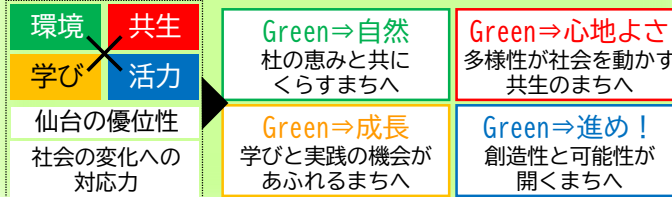
新総合計画

【まちづくりの理念（案）】

挑戦を続ける、新たな杜の都へ ～“The Greenest City” SENDAI～

- 連綿と受け継がれてきた「杜の都」のまちづくりを基盤として、私たちが誇りに思える、世界からも選ばれるまちを目指す。
- 仙台が持つ、都市としての個性の深化と掛け合わせを通じて、「杜の都」を新しいステージに押し上げる挑戦をはじめ。
- まちづくりの理念に「挑戦を続ける、新たな杜の都へ～“The Greenest City” SENDAI～」を掲げ、「杜の都」の理念に「Green」という様々な意味を含めた言葉を重ね、世界を見据えて常に高みを目指し、「新たな杜の都」をつくる。

【目指す都市の姿（案）】



【次期計画の方向性（案）】

- 仙台らしい、環境にやさしいライフスタイル・ビジネススタイルの定着
 - ・無理なく真似したくなるような環境配慮行動を広める
- 資源の活用と市内での循環
 - ・環境保全はもとより、豊かな自然環境や市民の力を資源とし、活用・循環を図る
- 仙台を起点とした環境価値の創造・発信
 - ・環境への取り組みを推進するとともに、経済の活性化や心の豊かさ、まちの品格・風格の向上を図り、まちの成長につなげる

2 新・交通プラン

※ 令和2年3月末時点の内容

持続可能なまちの実現に向け、本市の交通に関する将来目標や交通政策の基本方針等を示す目標像や基本方針を示すせんだい都市交通プランについて、令和12（2030）年度を目標年次とする新・交通プランの策定に向けた検討が行われている。

令和2年3月の交通政策推進協議会において、新・交通プランの将来目標や交通政策の基本方針等の案の他、都心交通環境の再構築のイメージ案とともに「杜の都のwalkableな都心交通まちづくり」に取り組む方向性が示された。

【将来目標設定の考え方（案）】

- 機能集約型都市づくり
 - ・土地利用政策との連携 等
- 公共交通を中心とした交通体系の構築
 - ・環境負荷低減、まちの賑わい創出等へも寄与 等

【交通の将来目標（案）】

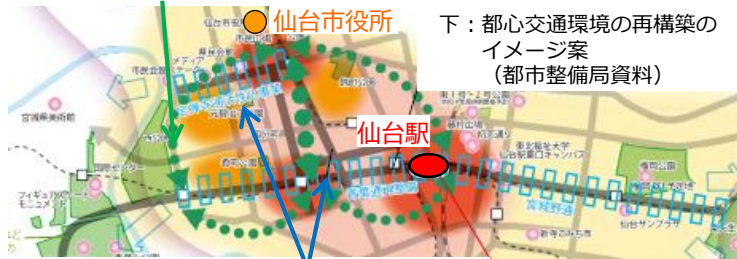
100万都市の活力ある都市活動を支え・新たに生み出す、質の高い公共交通を中心とした交通体系の充実

【交通政策の基本方針（抜粋・案）】

- 方針1 質の高い公共交通を中心とした都市交通の充実
- 方針2 賑わい創出に向けた都心交通環境の再構築
 - ・都心の回遊しやすさの向上に向けた交通環境の再構築（賑わいに資する道路空間の再構成と利活用、民間によるまちづくり活動への支援、荷捌き施設の適切な確保 等）
- 方針3 多様な都市活動を支える公共交通の推進

都心内の回遊を促す交通環境づくり

都心の骨格がクロスするエリアを起点とし、都心やその周辺の、魅力あるエリアや施設への「プラス一歩」の回遊を新たに生み出すため、歩きやすく賑わいのある歩行者空間整備や、都心内の比較的長い距離の回遊を担う路線バス等公共交通や自転車を利用した快適な移動環境の整備に取り組む。



都心まちづくりのシンボル軸の活性化

都心内の賑わいや回遊を支える道路の中でも、沿道まちづくりとの連携を強化しながら、都心まちづくりのシンボル軸として、優先的に整備・活性化に取り組む。

都心部と連携して賑わいを創出するエリア

4 次期 杜の都環境プラン

※ 令和2年5月末時点の内容

本市の環境の保全及び創造に関わる施策の基本的な方向を定める杜の都環境プランについて、令和12（2030）年度を目標年次とする次期計画の策定に向けた検討が行われている。

令和2年5月の環境審議会では、環境施策を取り巻く動向や本市の強みを踏まえた今後の方向性や、目指す環境都市像、施策の案等が示された。

【目指す環境都市像（案）】 杜の恵みを活かした、持続可能なまち

- 全ての主体が環境のことを考え、行動するまちを目指す
- 「杜の都」の資源が活用され、循環するまちを目指す
- 環境への取り組みが新たな価値を生み、成長を促すまちを目指す

【分野別施策（抜粋・案）】

脱炭素都市づくり	・脱炭素型のエネルギーシステム構築を進める（再生可能エネルギーの普及拡大、エネルギー性能の高い建築物の普及） 等
自然共生都市づくり	・グリーンインフラをまちづくりに活かす（市街地の緑地等の保全、みどりの持つ多様な機能に着目した緑化の推進） 等
資源循環都市づくり	・資源を大切に使う行動を定着させる（食品ロス削減やワンウェイプラスチック削減に向けた取り組み） 等
快適環境都市づくり	・地域の環境資源を活かした魅力的なまちづくりを進める（良好な景観の保全、街路樹等を活用した心地よく魅力ある空間の創出） 等
行動できる人づくり	・環境にやさしい行動の輪を広げる（教育機関や市民団体等と連携した環境教育・学習の推進） 等

【重点的な取り組み（案）】

- 輝く！グリーン＆クリーン都市プロジェクト
- つながる！エネルギー循環プロジェクト
- 広がる！エコアクションプロジェクト